



# 校長室だより

平成 24 年 4 月 9 日 No.2

10日は中学校入学式、11日小学校、  
13日幼稚園と続きます。  
本匠の子どもたちの新しいスタートを  
みんなであたたく支えましょう。



## 式辞

桜花爛漫、やわらかな春の日差しに包まれ、本日、新入生十名を迎えて、狩生本匠振興局長様をはじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、平成二十四年度佐伯市立本匠小学校第七回入学式を挙行できますことを深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、十人の一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは本匠小学校の一年生です。先生方や小学生のお兄さん、お姉さんたちは、皆さんの入学を楽しみに待っていました。校長先生も、今、皆さんの元気な顔を見て、とてもうれしく思います。一日も早く本匠小学校に慣れて、この本匠小学校を大好きになってください。

一年生になった皆さんに、小学校でがんばってほしいことを二つお話しします。

一つ目。大きな声で元気よくあいさつができる子になりましょう。あいさつをしあうと、たくさんのお友達ができます。お友だちがたくさんできると、学校が楽しくなります。小学生のお兄さんやお姉さんたちは、元気よく、気持ちのよいあいさつができます。皆さんもお兄さんたちに負けないようにがんばりましょう。

二つ目。途中であきらめないで最後までがんばれる子になりましょう。皆さんが、本匠幼稚園で、一輪車やなわとびに一生懸命がんばっている様子をよく見ました。特に、一輪車には全員が乗れるようになりました。とてもすばらしいことです。すごいですね。それは、皆さんが、「ああ、もうダメだ、できないや」とあきらめてしまうのではなく、「よし、もう一回やってみよう」とがんばることができたからです。

「あいさつ」「あきらめない」。この二つをしっかりとがんばることができれば、ホテルの『ホタッピー』に負けなくらいピカピカ輝く子になれます。お兄さん、お姉さんたちと一緒にがんばりましょう。

さて、保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、まことにおめでとうございます。今日まで、愛情深くいつくしみ、育ててこられましたお子様の小学校生活初日の姿に、感慨もひとしおのことと存じます。本日から、本匠小学校の大事な子どもとして、全教職員で力を合わせて教育にあたって参ります。

本匠小学校は、きめ細かな個に応じた指導を徹底し、お子様一人一人のよさや可能性を最大限に引き出して参ります。さらに、連携型小・中一貫教育の推進により、本匠中学校と連携し、確かな学力や豊かな心を育成して参ります。今年度は、「大分県一のすばらしい学校を創ろう。Yes, we can!」を合い言葉に、全校児童、全教職員が一丸となって努力して参ります。保護者の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご来賓の皆様、本日はご多用のところ、ご臨席を賜り、まことにありがとうございます。十名の新しい一年生を在校生同様に温かく見守っていただき、本匠小学校の子どもたちがすくすくと成長していきますよう、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本日、本匠小学校に入学した一年生が輝かしい未来に向かって成長することを願い、式辞といたします。

